

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第2年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	TOPPAN株式会社		
事業所の名称	東日本事業部		
事業所の所在地	宮城県仙台市泉区明通3－30		
主たる事業	印刷・同関連業		
事業者の該当要件	○	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
		条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	地球温暖化防止は、経営の一環であり、重要な要素と位置付け、トップパンの地球温暖化防止活動は、エネルギーの使用の合理化およびエネルギー管理を主とします。 今後も再生可能エネルギーの利用、普及促進にも積極的に取り組んでまいります。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標・非化石エネルギーの使用割合目標	基準年度	2022年度	基準排出量	10,255 t-CO ₂	基準原単位	0.9726
	目標年度	2025年度	目標排出量	9,950 t-CO ₂	目標原単位	0.9437
			削減率	2.97 %	削減率	2.97 %
		非化石エネルギーの使用目標割合	非化石電気	5.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2023年度	排出量	9,475 t-CO ₂	排出原単位	0.9515
			削減率	7.60 %	削減率	2.16 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	0.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由	加湿装置変更、コンプレッサー更新などの設備対策と生産性改善による効率化による省エネ推進にて、総量及び原単位を改善。				
	第2年度	2024年度	排出量	8,499 t-CO ₂	排出原単位	0.8848
			削減率	17.12 %	削減率	9.02 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	18.82 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由	加湿装置変更、空調機ファンインバーター化などの設備対策と生産性改善による効率化による省エネ推進にて、総量及び原単位を改善。				
	第3年度	2025年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	100 %	目標年度	100 %
	第1年度	100 %	実施状況の説明等	継続して各種取組を実施しております
	第2年度	100 %	実施状況の説明等	継続して各種取組を実施しております
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目	実施状況
	エネルギー使用量の見える化（前年度比較）	実施済
	エネルギー使用量の見える化（分計による課題発見）	実施済
	ボイラーの運転効率管理	実施済
	ボイラーの給水及びブローの管理	実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理	実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理	実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御	実施済
	圧縮空気系統の保全管理	実施済
	変圧器の負荷率管理	実施済
	デマンド管理	実施済
	窓の断熱性向上	実施済
	商品や原料輸送時の省エネ	実施済
	再生可能エネルギーの導入	実施済
	燃費性能の良い車両の計画的導入	実施済
	エコドライブ教育実施	実施済

その他の対策の 実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	環境マネジメントシステムの導入	ISO14001を2005年に取得、維持中。	実施済
	廃棄物削減対策の実施	生産性・歩留まり改善による生産原単位の改善	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	加湿装置の省エネ	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	吸収式冷凍機のモジュールチラー化	実施済